



## 成瀬祭りで広報活動実施

町田募集案内所（所長 秋山一等海尉）は、平成27年8月1日から2日に町田市成瀬駅前で実施された成瀬祭りにおいて、広報活動を実施した。

成瀬祭りは、南成瀬共栄会・成瀬商栄会が主催する地域密着のイベントであり数多くの地元住民の方々が来場した。

町田募集案内所は、広報ブースを展開し、災害派遣のパネルを展示した他、南極の氷や防弾チョッキ等の試着を実施した。

また、第1施設大隊の支援を受け、73式小型トラック及び偵察用バイクの展示を実施した。特に偵察用バイクは来場者から注目的になり、記念撮影を希望する方々で大いに賑わった。地元住民の方から「自衛隊のバイクを初めて間近で見て、他の装備品にも興味湧いてきた。」等の声を頂いた。

町田募集案内所は、今後も様々なイベントを通じ、市民の皆様へ自衛隊への理解を深めて貰える様、広報活動を実施していくとしている。



## 防大生による帰郷広報

高円寺募集案内所（所長 小林三等陸佐）は、平成27年8月7日、夏季休暇中の防衛大学一年生・帯刀学生を事務所に招き、秋に防衛大学受験予定者の三名に対し、帰郷広報を実施した。

受験予定者から、試験対策や防大での授業内容、交友関係、課業の様子等について様々な質問があり、帯刀学生は、詳しく熱心に説明を実施していた。

受験予定者は「現職の防大生の、生の声を聴くことで目標が持てた。これからしっかりと勉強をして防大合格を目指します。」と目を輝かせていた。

また、防大生の帯刀学生も「後輩育成のため、今後もいろいろと協力したい。」と話してくれた。

高円寺募集案内所は、今後もより多くの学生が自衛隊の魅力を理解できるように広報活動を実施していくとしている。



## 自衛隊の防災活動についてPR

### ～有明防災フェアに参加～

東京地本は、平成27年8月14日から16日に東京臨海広域防災公園において開催された「有明防災フェア」に参加した。

「有明防災フェア」は、自衛隊応援クラブ（DSC）が主催し、防災意識の啓蒙、防災・減災・応急活動の理解と浸透を目的として、昨年の冬に引き続き今回2回目となるイベントで、隣接する東京ビックサイトにおいて同日開催されたコミックマーケットへの来場者も立ち寄り、3日間で22,500人の来場者となった。

東京地本は、広報ブースの設置及び車両・人命救助セット等の装備品展示を実施し、来場した多くの方々に災害時等での自衛隊の活動についてPRした。広報ブースでは、東日本大震災や御嶽山噴火における災害派遣活動のパネル展示を行うとともに、防弾チョッキ・制服等の試着を実施した。

車両の装備品展示は、第一普通科連隊の支援を受け高機動車、軽装甲機動車、野外炊具を展示した。野外で最大250人分の調理が可能な野外炊具の機能は、特に来場者の関心を集めていた。

また、救助部隊が災害発生時に使用する油圧式カッター等人命救助セットについても、来場者が実際に触れ理解を深めていた。体験後「人命救助セットの構成が人力による器具中心だったので、災害時に電気が使用できないことを考える良いきっかけとなった」等の声を頂いた。

東京地本は、今後も様々なイベントの場を活用し、より多くの国民に災害救助活動等自衛隊の活動について伝えていくとしている。



人命救助セット



野外炊具